



# 学校だより

沼田市立沼田西中学校

〒378-0031 沼田市薄根町3580

TEL0278(22)3055 FAX0278(22)9858



発行：平形 隆正

沼田西中HP

学校教育目標

○向学…自ら学ぶ生徒 ○礼節…思いやりのある生徒 ○進取…挑戦する生徒

重点目標

主体性と学び愛・支え愛で創造 ~大きな声と前に出る勇気!笑顔かがやく西中にしよう~

## 【学校集会】 生徒が主体性を発揮する場 主体性と愛の活動

5/25(月)学校集会では、**主体性と愛**の活動を計画していましたが、下川田町地内、屋形原町地内でのクマの出没情報を受けて、『クマに出会ってしまったら…』どう対処するかについてのお話しをしました。川田小学校の学校運営協議会で委員の方から、**子供たちがクマに出会ってしまった時の対処法を学ぶ機会を作ってほしい**というお話しをいただいたので、どこかで全校生徒へ伝えたいと考えていました。学校集会では、文部科学省から届いた資料『クマに出会わないためにできることや出会ってしまった時の対処について』を活用して、お話しをしました。そして、最後に二人組でクマに出会ってしまった時の防御姿勢を練習しました。実際にあってはならないことですが、万が一クマに遭遇してしまったら命を守る行動をとれるようにしてほしいです。

○ 正しい対処方法

- 慌てず、ゆっくり移動する
- クマ撃退スプレーを使用する
- 人の生活圏では電柱・車等、クマと人との間に遮蔽物を挟むように移動する
- 近くの手や、民家に助けを求める

× してはいけないこと

- クマに対して大きな声や音を出して威嚇する
- 背中を見せ、走り出す
- クマに対して物を投げたりして、刺激を与える
- リュックやかばんを置いて逃げる

食べ物が入っていた場合、意図しない餌付け行為につながります

★<sup>3</sup>襲われそうになった場合は、防御姿勢をとる



6/1(月)学校集会では、前回計画していた**主体性と愛**の活動を行いました。**主体性と愛**の活動では、少人数のグループでの活動、縦割り異学年での交流、課題解決的な活動を行っていますが、今回は、学級の団結、相互理解や協調性、協働性を高めたいと考え、学級対抗のレクリエーションを行いました。競技名は『**二人で仲良くボール運び競争**』です。1年生から3年生までの4学級の対抗戦です。A4用紙を二人で持ちテニスボールを載せて、ゴールのカゴまで運びます。途中で落としたり、カゴから飛び出たりしたら得点になりません。始めに少し練習タイムをとって、本番です。優勝したのは…何と3年生を破り2年1組が優勝でした!!



## 【第1回学校運営協議会】 地域学校協働活動

5/29(金)今年度第1回の学校運営協議会を実施しました。授業参観の後、学校からの説明をさせていただきました。その後、会長・副会長の互選を行い、川田地区支部長の深津初夫様に会長を薄根町区長の中嶋一也様に副会長をお引き受けいただき、早速、協議(熟議)及び学校経営方針に対するご承認をいただきました。

|     |         |             |
|-----|---------|-------------|
| 会長  | 深津 初夫 様 | 区長会川田支部長    |
| 副会長 | 中嶋 一也 様 | 薄根町区長       |
| 委員  | 金子香奈江 様 | 元PTA副会長     |
| 委員  | 井上 清美 様 | 家庭教育委員長     |
| 委員  | 石井 敦子 様 | 地域産業界代表     |
| 委員  | 三枝美津乃 様 | 主任児童員       |
| 委員  | 白石 綾美 様 | 川田青育連副会長    |
| 委員  | 今井 幸生 様 | 川田小学校長      |
| 委員  | 小田 一博 様 | 地域学校協働活動推進員 |
| 委員  | 平形 隆正   | 沼田西中学校長     |



## 【平井棚田「五反田」田植え体験】 西中版ぬまた未来創造学「さみどりタイム」 地域学校協働活動

6/2(火)川田地区里山再生推進協議会の方に全面的にご協力をいただき、念願の平井棚田「五反田」での田植え体験を1年生「さみどりタイム」で実施しました。体験当日は、汚れても良い服装で下町地区の生徒は学校へ、川田地区の生徒はコミュニティセンターへ集合し徒歩で、平井棚田「五反田」まで移動しました。現地に到着すると川田地区里山再生推進協議会、地域学校協働活動推進員の方々が既に準備をして待っていてくれました。簡単な開会式の後、川田地区里山再生推進協議会事務局の金子一雄さんから、平井棚田「五反田」についての解説をしていただきました。西中の校区内に利根沼田で最も古い棚田があるということを知り生徒達は感激していました。解説の後は、待ちに待った田植え体験、裸足でどろんこの田んぼに入ると早速悲鳴が聞こえてきました。大騒ぎしながら1枚目の棚田にコシヒカリやヒトメボレなどの苗を植え、2枚目、3枚目は学級ごとに分かれて古代米を植えました。昨年棚田で収穫されたお米を使った塩むすびをいただいて、皆さん最高の笑顔でご満悦でした。秋に実った米を使って、調理実習を行い、古代米を使ったレシピなどをみんなで考えられるとよいですね。お世話になった里山再生推進協議会の皆様に心より御礼申し上げます **ありがとうございました。**

